

シカ等による森林被害緊急対策事業

【令和4年度予算概算決定額 136 (129) 百万円】

<対策のポイント>

シカ被害を効果的に抑制するため、都道府県による広域的な予防的捕獲の取組を推進するとともに、林業関係者によるシカの捕獲効率向上対策の成果の横展開を図ります。また、効果的なシカ被害対策を実施していく上で特に有効なICT等を活用した新たな捕獲技術等の開発・実証を実施するとともに、国有林野内のシカ被害が深刻な奥地天然林や複数の都府県にまたがる地域において国土保全のためのシカ捕獲事業を拡充して実施します。

あわせて、近年顕在化しつつあるノウサギ食害の深刻化を防ぐため、対策の実証検討を行います。

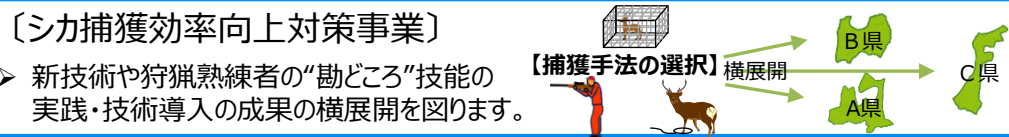
<事業目標>

鳥獣害防止森林区域を設定した市町村のうち、シカ被害発生面積が減少した市町村の割合〔対前年度以上〕

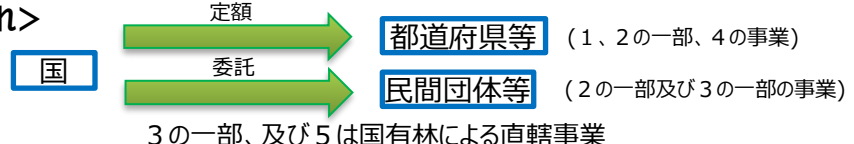
<事業の内容>

1. シカ広域捕獲支援事業 12 (-) 百万円
○ 複数の市町村にまたがる森林域で予防的に実施する広域捕獲を推進するために、生息調査や捕獲戦術の策定等を支援します。
2. シカ捕獲効率向上対策事業 20 (18) 百万円
○ 林業関係者による捕獲効率向上のための捕獲技術の導入成果について、ノウハウとしての整理と普及を支援し、横展開を図ります。
3. ノウサギ被害対策検討事業 12 (11) 百万円
○ ノウサギ食害に対する効果的・効率的な防護や捕獲等の対策について実証による検討を実施します。
4. シカ被害対策技術実証事業 13 (20) 百万円
○ 効果的なシカ被害対策を実施していく上で特に有効なICT等を活用した新たな捕獲技術等の開発・実証を実施します。
5. 国土保全のためのシカ捕獲事業 80 (79) 百万円
○ 森林の持つ国土保全機能の維持増進を図るため、国有林野内の奥地天然林や複数の都府県にまたがる地域において広域的かつ効果的なシカ捕獲を実施します。

<事業イメージ>



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課 (03-3502-1063)
 林野庁経営企画課 (03-6744-2321)